

## ネットユーコムの手フォントシリーズ 使われるべき箇所に適したニッチな書体

AFS の斜体・長体・扁平フォントシリーズのご提案。

長体と扁平はファミリー内での文字の高さを固定し横サイズ(y 方向)を変化させました。書体を変えるだけで文字詰めが可能となり、1 行の収録文字数を変更することが可能になります。さらに、文中の特定ワードの扁平率を変更し文言の強調も可能です。斜体はファミリー内で 20 度と 35 度の傾きを設定しました。AP など利用環境で斜体・長体・扁平が困難な場合に最適な書体です。

### Sample 1 (強調)

文字のポイント数を変更させたくないが文字数を増やしたい場合、文中で利用される目立つ箇所に適応させてください。

行間に変化がないのも長所、沢山の文字数を詰め込みたい場合には Y 方向扁平率の小さい書体が有効です。

※上記 1-2 行目の「目立つ箇所」に基本書体「AFSEllemInR.ttf」、本文を 75%書体「AFSEllemInRY75.ttf」、3 行目を 50%書体「AFSEllemInRY50.ttf」にした例です。

### Sample 2 行の節約

(1) 16pt AFS エルミン R

文字のポイント数を変更させたくないが文字数を増やしたい場合、文中で利用される目立つ箇所に適応させてください。行間に変化がないのも長所、沢山の文字数を詰め込みたい場合には Y 方向扁平率の小さい書体が有効です。

(2) 16pt AFS エルミン RY50

文字のポイント数を変更させたくないが文字数を増やしたい場合、文中で利用される目立つ箇所に適応させてください。行間に変化がないのも長所、沢山の文字数を詰め込みたい場合には Y 方向扁平率の小さい書体が有効です。

※同じポイント数でも書体を変えるだけで行を半分に減らすことができます。

### Sample 3 斜体

右斜体 AFS エルミン R-S35

(1) 右斜体 AFS エルミン R-S35

右へすすんでください→→→

(2) 左斜体 AFS エルミン R-RS35

←←←左へすすんでください。